

# 酒呑童子山地域の 野 鳥

酒呑童子山周辺の尾根筋や溪谷の流域にあるブナやケヤキ、カエデなどの自然林は、ヤマガラやエナガ、コゲラなどの留鳥を中心に、夏にはキビタキやオオルリ、冬にはルリビタキやウソなどの野鳥が見られます。



キビタキ



ルリビタキ

## 春から夏に見られる鳥

ジュウイチ カッコウ ホトトギス  
ツツドリ  
キビタキ オオルリ センダイムシクイ  
コサメビタキ

## 秋から冬に見られる鳥

オオタカ ハイタカ  
ルリビタキ ジョウビタキ ツグミ  
アオジ アトリ  
マヒワ ウソ

## 一年を通して見られる鳥

キジバト アオバト アオゲラ コゲラ ヒヨドリ ミソサザイ  
エナガ コガラ ヒガラ ヤマガラ シジュウカラ ゴジュウカラ  
メジロ ホオジロ イカル カケス ハシブトガラス



メジロ



ヤマガラ

## 野鳥たちのくらす森 —広葉樹林と針葉樹林—

夏鳥や留鳥たちは、森の中で巣を作って卵を産み、森の中の昆虫やクモなどをエサにしてヒナを育てます。

又、越冬の為渡ってくる冬鳥たちは、森の中で木の実や草の実などのエサをとり、夜のねぐらをとります。これらの鳥たちにとって、森は重要な場所です。昆虫やクモなど、そして木の実や草の実などのエサが豊富にあり、害敵から身を守ることができる安全な営巣場所のある森が必要です。



イカル



コガラ



コガラ（幼鳥）

スギやヒノキの単一の人工林で、間伐などが十分に行われていない森は、中が暗く、下草なども無く、昆虫などの姿もあまり見えません。このような森では野鳥たちも暮らして行くことができません。



単一の人工林

一方、広葉樹の森では、中まで光が入って明るく、下草や低い木、高い木など森の階層が豊かで、昆虫などもたくさんいます。野鳥たちにとっては、暮らしやすい森と言えます。



広葉樹の森

スギやヒノキの人工林も、その中に広葉樹を取り入れることにより、森の中が変化に富み、生態系が豊かになります。人工林よりは天然林、単一の樹種の森よりは複数の樹種の森、下草が少ない森よりは多い森…、変化の多い森が、野鳥たちにとってはすみやすい環境なのです。



ウソ



エナガ